

令和7年度 第2回 寿都警察署協議会議事概要

項目	内容
開催日時	令和7年11月7日(金) 午後2時10分から午後3時10分まで
開催場所	函館方面寿都警察署
	協議会委員 4名 会長 久慈和成(議長) 副会長 石澤めぐみ 委員 佐藤貢 委員 齋藤孝司
出席者	警察署員 6名 署長 長棟智之 副署長 早川信之 刑生課長 河本貴樹 地交課長 茅根徹也 警備課長 種田敦 事務局 警務係長
	開催状況
1	会長挨拶
2	署長挨拶
3	事前要望・意見に対する回答 委員からの事前要望・意見に対する回答として、令和7年9月末時点での寿都警察署管内における刑法犯(特殊詐欺など)、特別法犯(密漁など)の各認知・検挙の状況について説明するとともに、特殊詐欺等の被害防止策として有効な「ほくとポリス」(道警察公式防犯アプリ)を導入することのメリットについて説明した。
4	質問事項 令和7年6月末時点で国内(道内)に滞在する外国人の数、外国人とのコミュニケーションの円滑化に向けた取組や防犯啓発活動の状況、不法滞在者対策について説明した。
5	質問事項、要望・意見 委員質問 ~ 熊を目撃した際は、毎回、警察に通報すべきかとの質問がなされた。 警察回答 ~ 熊の目撃通報があった際は、警察は付近の方々に被害防止の注意喚起をするほか、各自治体とも連携して情報発信を行っている。 今後も同様の活動を行っていくので、熊を目撃した場合は、迷うことなく警察に通報してほしい旨回答した。

委員要望 ～ 寿都警察署管内では、短期間の就労者が増えているように思われるが、このことも踏まえて、地域の防犯意識を高める活動をしてもらいたい旨要望がなされた。

警察回答 ～ 警察では、短期間の就労者を受け入れている事業所の訪問なども行いながら、地域住民への防犯指導や啓発を実施している。今後も同様の活動を行い、地域の防犯意識を高めていきたい旨回答した。

## 6 閉会の挨拶